

現在の感染者数増加を契機とした急激な感染拡大を防止し
社会経済活動を継続するための緊急メッセージ
令和4年4月8日（金）

新型コロナウイルス感染症対策分科会

現在の感染者数増加を契機とした急激な感染拡大を防止し社会経済活動を継続するための緊急メッセージ

- 諸外国では、社会経済活動を急速に再開し、基本的感染対策を緩和する中で、感染が再拡大し、入院者数の増加も見られています。また、これまで比較的低い水準に感染を抑制してきたアジア諸国でも急激な感染拡大が生じています。
- 我が国においても、まん延防止等重点措置の解除後、夜間滞留人口や接触の機会が増加し、より感染拡大しやすいと考えられているオミクロン株のBA.2が占める割合も増加しています。いわゆる“第5波”の最大新規陽性者数よりも多い新規陽性者数が発生する中で、感染の再拡大の兆候が見られる地域もあります。
- 現在、20代で新規感染者が増加しており、感染場所としては飲食店の割合が増加傾向にあります。今後、これまでと同様に、高齢者に感染が拡大すれば、2回目までや3回目のワクチン未接種者である高齢者の重症化や死亡が懸念されます。
- 急激な感染拡大を防止し、社会経済活動を継続するために、皆様におかれては特に以下の対策をお願いします。

国民の皆様へ

- (1) 3回目のワクチン接種（※）は、その種類に関わらず、時期が来れば、早めの接種をお願いします。2回目までのワクチン接種を受けていない人は、特に早めの接種をお願いします。若年者でもいわゆる“後遺症”が見られることから、重症化しやすい高齢者はもとより、若年者も自らの健康を守るために接種をお願いします。結果として、家族や友人を守ることになります。
- (2) 小児や高齢者を感染から守るためにも、特に小児や高齢者との接触の多い人は、ワクチン接種や疑わしい症状出現時の早期検査と健康観察・自宅待機をお願いします。
- (3) 急激な感染拡大を防止し、教育を含む社会経済活動を継続できるよう、適切なマスク着用など基本的感染対策の徹底をお願いします。特に飲み会や食事会では、大人数、大声・長時間、三密を避け、換気の徹底等をお願いします。年齢に関係なく、少しでも具合が悪ければ、検査を受けましょう。

※ 3回目接種によりオミクロン株感染に対する感染予防効果、発症予防効果や入院予防効果が回復することや、3回目接種後のワクチン効果の減衰についても海外から報告されている。
(第79回新型コロナウイルス感染症対策アドバイザリーボード（令和4年4月6日）資料1）

医療機関・自治体の皆様へ

- (4) 医療機関や自治体の皆様には、以下の2点について高齢者施設等への迅速かつ手厚い支援をお願いします。
 - ・高齢者施設等における普段からの感染対策
 - ・高齢者施設等で感染が疑われた場合の医療の早期の介入